

がん患者の治療と仕事の両立支援の実態調査

全国労災病院外科研究会共同研究

本研究は、労働者健康安全機構令和5年度病院機能向上研究として審査承認後、東北労災病院倫理委員会の審査で承認され、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。研究期間：2023年4月1日～2024年3月31日

目的と意義

がん診断時に就労中で、現在外来通院加療中の患者さんに対し、就労状況、治療と仕事の両立に対する意識、両立支援センター・両立支援部の認知度などについて調査を行い、両立支援に対するがん患者さんの意識・行動を調査します。収集されたデータは、両立支援の課題・問題点を探り、今後の両立支援活動のための重要な資料となります。

対象と研究方法

本研究は全国労災病院外科研究会の25施設が参加する全国規模の共同研究です。外来通院中のがん患者さんにごがん治療と仕事の両立に関するアンケート調査を行います。対象となる患者さんは、20歳以上65歳以下、手術・化学療法等、がん治療を行い外来通院中で、がん診断時点で就労しており（調査時点での就労状況は問わない）、がん告知後6か月以上経過しているかたです。アンケートは無記名、選択肢記入式での質問があります。実施場所は各病院の主に外科外来となります。

情報の取り扱い

この研究で得られた情報は、結果の解析などに使用させていただきます。ただし、お名前などの個人情報は、担当医以外にはわからないように番号化して研究に使用します。個人情報の管理につきましては各施設の研究責任医師が担当します。

主任研究者

独立行政法人労働者健康安全機構 東北労災病院 成島陽一（外科部長）

お問い合わせ先（各施設研究責任者）

施設名： 独立行政法人労働者健康安全機構 釧路労災病院

研究責任者： 小笠原 和宏（院長代理）

連絡先： 〒085-8533 釧路市中園町13-23

TEL 0154-22-7191